

委員会行政視察レポート

委員会では、他の自治体などの先進的な取り組みを実施している事例を視察し、岡山市の市政に反映できるよう調査・研究を行っています。

総務委員会

能登半島地震を受けて、災害時に女性や要配慮者への支援を強化するため、新たに防災安全2課を設置した高崎市の災害対策について調査しました。また、本市は令和8年度に新庁舎が開庁予定であり、千葉市において、5年6月に全面開庁した新庁舎での職員の働き方について調査および視察しました。長浜市では、市内どここの投票所でも投票できる共通投票所制度を導入しており、投票率向上の取り組みについて調査しました。



長浜市役所
共通投票所制度を調査

保健福祉・協働委員会

外国人市民の増加や多国籍化が進む中、外国人人材の活躍促進、デジタルツールの活用促進・DXの推進等に取り組む浜松市を調査しました。千葉市では、安心して最後を迎えられる体制づくりの一つであるエンディングサポート事業や、ケアマネジャーなど独居高齢者を支援する方向けのおひとりさま支援の手引を、盛岡市では、重層的支援事業、福祉相談のワンストップ化を図る、まるごとよりそいネットワークもりおか等を調査しました。



千葉市役所
高齢者の支援事業を調査

市民・産業委員会

観光地域づくり法人(DMO)を中心とした観光まちづくりを推進している長崎市では、観光・MICE戦略とDMO事業計画について調査しました。熊本市では、空き店舗リノベーション支援事業を活用して改装や出店した上通商店街の実店舗の視察と、スタートアップ支援事業の拠点であるビジネス支援施設XOSS POINT(クロスポイント)を視察しました。アートのある暮らしを推進している福岡市では、アートのまちづくり推進事業Fukuoka Art Nextについて調査しました。



熊本市役所
ビジネス支援事業を調査

都市・環境委員会

広島市では、旧広島市民球場跡地をPark-PFIと指定管理者制度を併用し、民間活力を生かし整備したひろしまゲートパークについて調査しました。北九州市では、エネルギーの脱炭素化等への先進的な取り組みであるグリーン成長戦略について、また、下水道汚泥燃料化事業に取り組む日明浄化センターを調査しました。熊本市では、水道管の耐震化や、老朽した管路をリニューアルする水道管リニューアル大作戦について調査しました。



北九州市役所
下水道汚泥燃料化事業を調査

子ども・文教委員会

名古屋市では、キャリア教育の推進と、6年度より本市も導入したテストの採点におけるAI活用について調査しました。浜松市では、子どもの貧困対策計画である子どもの未来サポートプロジェクトについて、奈良市では、大学生が学校園の現場に入り学校活動を支えたり、教員に必要な資質を身に付けることを目的とした奈良市学校教育活動支援事業と世界遺産学習について調査しました。



名古屋市役所
キャリア教育などを調査

こども未来創造調査特別委員会

本特別委員会では、(仮称)こどもの権利に関する条例およびこどもの意見表明の場の創出を検討しており、葛飾区では、こどもの権利条例と子ども区議会について調査しました。流山市では、子育て支援員研修、子育て応援マンション認定制度、こども・若者の声を聞くシンポジウム、こども・若者ボイスプロジェクト、子育てに係る広報について、豊田市では、ユニセフ、日本型子どもにやさしいまちづくり事業、子ども条例、子ども会議について調査しました。



葛飾区役所
子どもの権利条例、子ども区議会を調査